

事業番号

復興庁 新25追加-6
環境省 新25追加-012

平成24年行政事業レビューシート (復興庁、環境省)

事業名	警戒区域における鳥獣捕獲等緊急対策事業		担当部局	復興庁／環境省自然環境局	作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～平成29年度(予定)		担当課室	統括官付参事官(予算会計担当)／ 野生生物課鳥獣保護業務室	尾関 良夫(復) 秀田 智彦(環)					
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	5-6 東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)						
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	福島復興再生基本方針						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	警戒区域において野生鳥獣の捕獲等を行うことにより、生活環境の保全、帰還に向けた環境整備の円滑な実施、帰還後の住民の安心・安全の確保を図るとともに、産業復興及び地域経済の活性化等地域経済の再建に寄与する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①警戒区域における鳥獣捕獲等に必要な生息状況等の調査、関係者との調整、実施計画の策定、実施体制の構築を行うとともに、既往の知見や実施結果等を踏まえ、捕獲や捕獲個体の処理等に係るより効率的かつ安全な方法の検討を行う。 ②①の調査結果を踏まえ、警戒区域においてイノシシ等野生鳥獣の捕獲を行う。 ※なお、本事業は、復興庁で一括計上し、環境省で執行する事業である。									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度				
	当初予算	—	—	—	—	30(復興庁計上)				
	補正予算	—	—	—	—					
	繰越し等	—	—	—	—					
	計	—	—	—	—	30				
	執行額	—	—	—						
執行率(%)	—	—	—							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)			
	野生鳥獣の適正な保護管理を目的としており、これらを定量的に数字で評価することは困難。		成果実績	—	—	—	—			
			達成度	%	—	—	—			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込			
	野生鳥獣の適正な保護管理を目的としており、これらを定量的に数字で評価することは困難。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—			
				—	—	—	(—)			
単位当たりコスト	—(千円/人・日)		算出根拠	—						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度当初予算	主な増減理由						
	職員旅費	—	0	入替要求による新規要求						
	環境保全調査費	—	30							
	計	—	30							

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・状況・予算の 現状	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	原発事故に伴う放射能汚染や立入り規制等により、地元自治体や土地所有者等では対応できない警戒区域を対象としている。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途、費目・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名		
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	福島復興再生基本方針(平成24年7月13日)において「野生動物への対策、有害鳥獣駆除等の取組の推進」が盛り込まれており、地元自治体も警戒区域における野生鳥獣対策の実施を強く要望しているところである。			
予算監視・効率化チームの所見				
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
補記				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-	